

第355回 人事・経営研究会

<Webセミナー>

人事経営豆知識 -X

避けて通れない人事の難題

株式会社日本人事総研

 代表取締役 並木 一成

《資料の取扱いについて》

本資料はJIPCLUB会員に提供しています。同業及び競合者への開示、提供は厳禁です。

- ◇全国平均1,500円? ~ 現在 1,023 ~ 1,121 ~ 1,226
20XX年 1,400 ~ 1,500 ~ 1,600
- ◇大卒初任給はいくらに ~ 300,000円からどこまでUP
- ◇中堅層以上の不満 ~ 格差縮小
- ◇賃金カーブの在り方 ~ 右肩上がり?
- ◇賞与の給与化 ~ 一時しのぎか? 残業対応は? 同一労働同一賃金は?

◇学卒者が初任給以外に注目すること

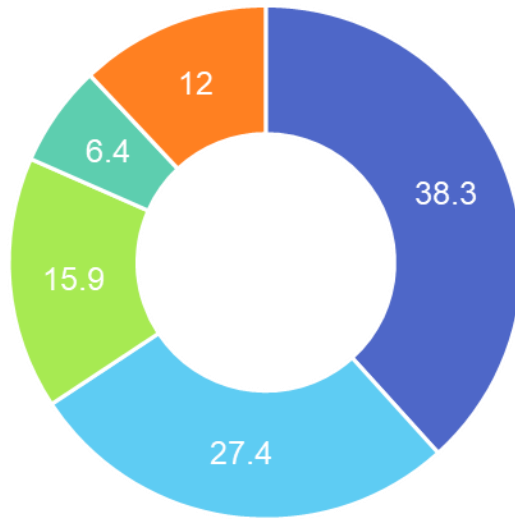
- ・休日休暇は
- ・残業は
- ・福利厚生は

◇1年以内の離職率22%

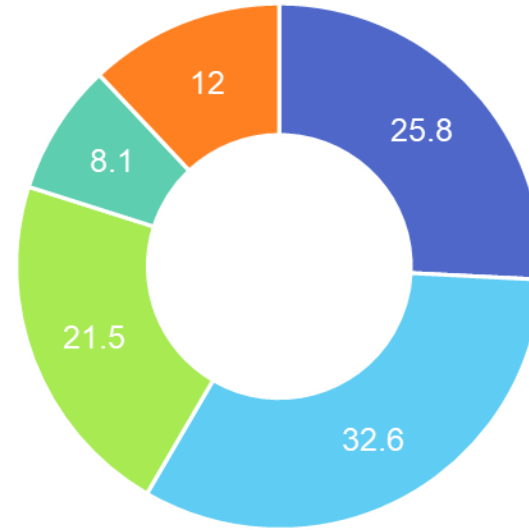
- ・もう……

	育った環境とパンデミックの影響	キャリアへの影響
Z世代1.0 (25～29歳)	<ul style="list-style-type: none"> ・パンデミック直前か最中に社会人になった。 ・ソーシャルメディア文化はInstagramが中心で、TikTokの利用は大学以降に本格化。 ・職場や副業でAIを活用し始めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高等教育はキャリア成功のために必要という考えを持って育った。 ・キャリア初期で、ロックダウンによる解雇やリモートワークへの転換に直面した。 ・価値観の一致や成長機会を重視する。
Z世代1.5 (20～24歳)	<ul style="list-style-type: none"> ・高校から大学時代にパンデミック直撃。 ・リモート授業や大学進学断念など教育の混乱を経験。 ・アイデンティティ形成にTikTok文化が強く影響。 ・就職活動やスキル習得でAIを活用。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新入社員または就職活動中の人が多く、エントリーレベル職の減少という打撃を受けている。 ・学位に対して懐疑的になり、大学進学のコスト対効果を疑問視する傾向が強まっている。 ・経済環境とAIの影響の両面で将来への不安を強く感じている。
Z世代2.0 (14～19歳)	<ul style="list-style-type: none"> ・パンデミック期に幼少期から思春期を過ごし、社会不信や分断を経験。 ・完全なスマホネイティブであり、YouTubeやTikTokが情報源・文化の中心。 ・学校や家庭でAIを日常的に使用。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生中心で、キャリア形成途上。 ・AIの影響や社会不安を感じているが、将来に対しては比較的楽観的。 ・デジタルプラットフォームを通じて収入を得ることを当然の選択と捉える。

勤務先の会社の直近1年間の
正社員採用 (%)



勤務先の会社の正社員採用は、
5年後くらいにどのようになりそうか (%)



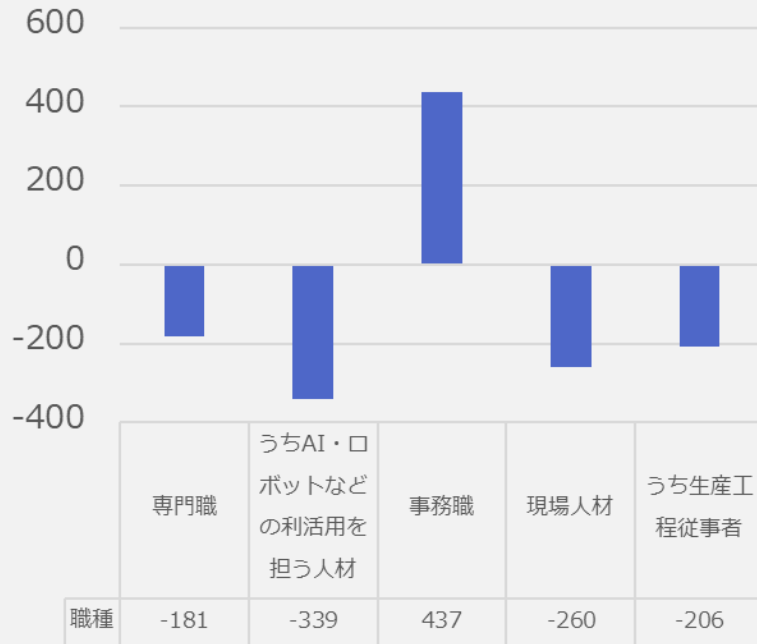
- 新卒採用が多い
- 新卒採用が多いが、一部の部門・職種ではキャリア採用 (中途採用) が多い
- 新卒採用とキャリア採用 (中途採用) が半々くらい
- キャリア採用 (中途採用) が多いが、一部の部門・職種では新卒採用が多い
- キャリア採用 (中途採用) が多い

③事務職・文系人材で大幅な余剰が生じる可能性

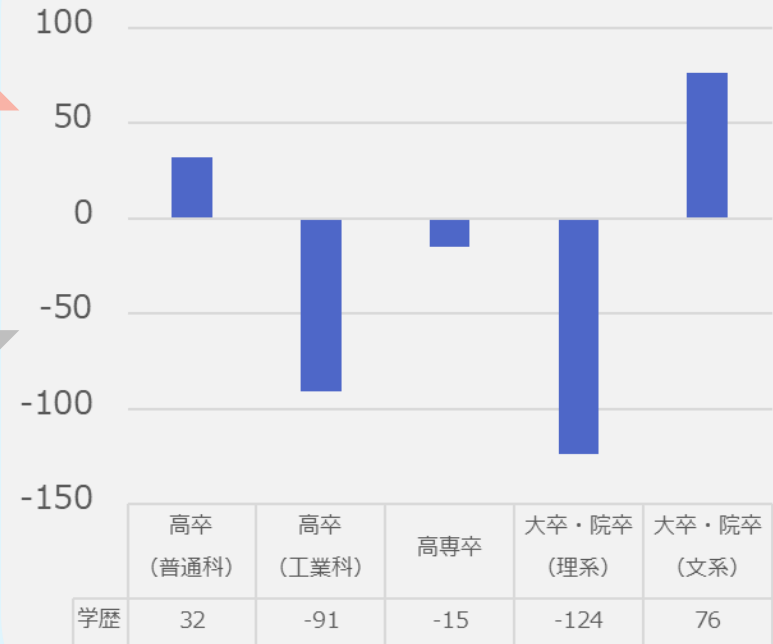
●職種別・学歴別の2040年の労働需給ミスマッチ数

単位：万人

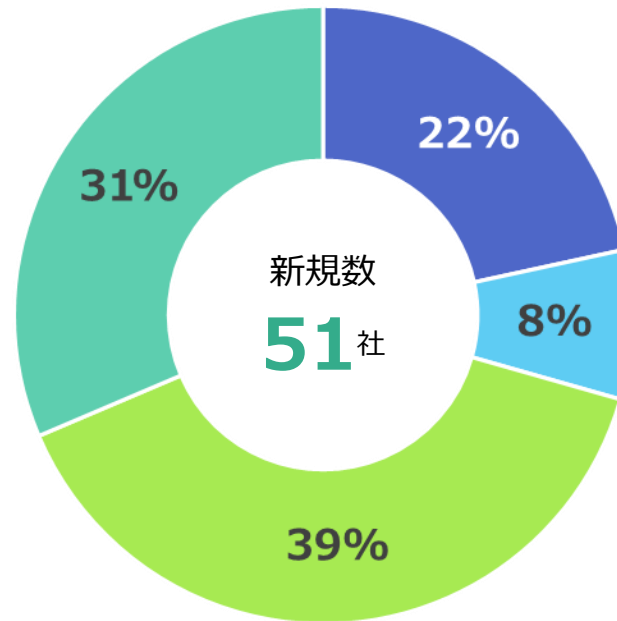
職種



学歴



■ 1000人以上 ■ 500～999人 ■ 100～499人 ■ 100人未満



- ・「制度づくり」から「人材づくり」へ
- ・人事戦略、人事Vision／中期経営計画
- ・事業統合、M&A
- ・スポットから全体へ